

図書館の本棚から(一般)

2018年5・6月号 亀山市立図書館

●近藤史恵リクエスト! ペットのアンソロジー 我孫子武丸他

読書家としても知られる作家・近藤史恵が、読みたいテーマを読みたい作家たちに“お願い”して実現した、ペットモチーフの短編集。我孫子武丸「里親面接」ほか全10編を収録。

○スキップするように生きていきたい こやまこいこ

のんびり主婦ぴりこ、好奇心旺盛な娘こつぶ、感激やさんの夫しびれ。特になんということもないけれど、気ままに楽しい毎日です…。家族の時間をていねいに描く、ほんわかコミックエッセイ。

●魔道コンフィデンシャル 朝松健

第二次大戦の余塵冷めやらぬ1940年代のシカゴ。日本人でありながらマフィアのドンとなった男がいた。その名は衛藤健。マフィアのドンたちからは「トウキョウ・ジョー」と呼ばれていた。彼が雇った助っ人とは…。

○鹿児島睦の器の本 鹿児島睦

植物や動物をモチーフにした図案を施し、独自の世界観で器を生み出す陶芸家・鹿児島睦。彼の器に魅せられた、世界各地のコレクター20人が所有する器を公開する。ひとつずつ異なる約260枚を収録。

●荻窪シェアハウス小助川 小路幸也

やりたいこと、夢、特になし。自慢は家事の腕前だけ。そんな僕が、医院を改築した大きな家で、赤の他人との共同生活を始めて…。不器用な若者たちの成長を温かく描いた長編小説。

○今日もごちそうさまでした 角田光代

朝7時、昼12時、夜7時。失恋しても、病気になっても、ごはんの時間にきっちりごはんを食べてきた。作家・角田光代が、様々な食材にまつわる思いを綴る。

●超高速! 参勤交代 土橋章宏

改革の嵐吹き荒れる8代将軍・徳川吉宗の時代。1万5000石の磐城湯長谷藩に隠し金山嫌疑がかかり、老中から「5日以内に参勤せねば藩を取り潰す」と難題をふっかけられ…。

○素顔のフィギュアスケーター 宮本賢二

宮本賢二が親交の深いスケーターたちをゲストに招いて、本音と素顔に迫る、J SPORTSのトーク番組「KENJIの部屋」を書籍化。鈴木明子、高橋大輔から宮原知子まで、人気スケーター男女10人の本音や裏話が満載。

●美しいものを見に行くツアーひとり参加 益田ミリ

語学力が乏しくても、ツアーに申し込めばどこにだって出かけられる! 北欧のオーロラ、ドイツのクリスマスマーケットなど、40代でひとりで参加した5つのツアーを、イラストや写真とともに紹介します。

